

NEWS FLASH

伝団協 加盟団体の 近況・祈りの課題

No.81
2014年
5月

●アジア・アクセス JGCIネットワーク

- ①4月1日より代表者が川崎廣師から高澤健師に交代しました。リーダーシップリニュアルの一環です。なお、川崎師は引き続き、スタッフとしてご奉仕下さいます。
- ②牧師研修は、西日本東海地区が2年目となりました。この11月で卒業となる先生方のために。
- ③牧師の励ましのためにネットワークのために(南関東、大宮、京都)。

●いのちのことは社

5月9日～11日に伝道集会「北海道・希望のフェスティバル」が行われました。集われた未信者の方々の救いのために、セレブレーション・オブ・ラブを初め、ピリーグラム伝道協会と協力しての宣教が用いられますように。

●クリスチャン文書伝道団(CLC)

・消費税変更による、混乱がなく、感謝でした。しかし、その影響は売上減少を招きつつあります。どうか、より多くの方々に用いられるために、スタッフの働きに知恵と力が与えられますように。

・夏からすでにクリスマスの準備にとりかかります。担当するスタッフのために。

●高校生聖書伝道協会(hi-b.a.)

「日本のすべての高校生にキリストを！」と願って、短期・中期・長期ビジョンを掲げて取り組んでいます。最終的には47都道府県に定期集会活動を広げ、すべての高校生に福音を届けることが目標です。そのためには各地の諸教会とのつながりや、新たな働き人の獲得、経済的必要などがあります。それらのすべてが導かれ、備えられるようにお祈りください。

●こころの友伝道全国連合会

第61回全国大会が8月25日から27日まで鹿児島で開催されます。特別講師は吉井秀夫師。大会のテーマは「教会の源流をたずねて」。参加者100名と与えられ、福音宣教に押し出されますように。

●新生宣教団

- ・中国の兄弟姉妹のために。教会生活が守られ、主の恵みと祝福が注がれますように。
- ・フィリピン被災地への文書支援を開始します。今なお厳しい環境下にある、タクロパンの教会の人々に支援が行き届きますように。
- ・伝道冊子トラクト「絆+」が用いられますように。全国キリスト教書店にて販売中。

●全日本リバイバルミッション

環・関西リバイバルミッションの祝福のためにお祈り下さい。魂の救いを目的とした純粋な伝道会を開催します。多くの方がイエス・キリストを救い主として信じ受け入れることができますようにお祈り下さい。

- ・8月22日(金)～23日(土) あましんアルカイックホール・オクト
- ・8月29日(金)～30日(土) 堺市教育文化センター ソフィア・堺ホール
- ・9月5日(金)～6日(土) 八尾市文化会館プリズムホール・大ホール

●総動員伝道

- ①日本宣教の拡大、霊的盛り上がり。
- ②クリスチャンの再臨への備え。
- ③8月の島根県松江市でのトラクト配布伝道、9月の奥州街道歩いて伝道が祝されるように。
- ④総動員伝道の人材、財政が確保されるように。

●小さないのちを守る会

神の栄光を現すために、神の形に造られたいのちを、いのちの始めである胎内から守り、そのいのちに福音を宣べ伝えるために活動を続けています。本年度(2014)の総会をクリスチャン・トゥデイの記者が取材され、小さないのちを守る会の働きが全面的に、Christian Todayに掲載されました。記事は下記のURLで閲覧可能です。是

非ご覧下さり、小さないのちを守る会の働きのためにお祈り下さい。
<http://www.christiantoday.co.jp/articles/13199/20140426/chiisanainochi.htm>

●太平洋放送協会

- ・ラジオ番組「世の光」、テレビ番組「ライフ・ライン」を通して、多くの人が福音に触れることができるようにお祈りください。
- ・4月から栃木県でもラジオ「世の光いきいきタイム」の放送が始まりました。(CRT栃木放送 毎週日曜日6:15am～6:30am) 県内、近県の方に番組を聞いていただくことができますように。
- ・スタッフ、ラジオ・テレビ番組のメッセンジャーである牧師の健康と働きが守られますように。

●東京プレーヤーセンター

- ①毎日、朝、夕の祈り会が開かれ、多くの方が参加できますように。
- ②昼の礼拝のピアノ奏楽者が2名与えられますように。
- ③50人の女性メッセンジャーが与えられますように。

●日本聖書協会

- ・7月21日 聖書クイズ王決定戦・東京の集いが祝されますように。
- ・聖書の新翻訳事業が祝されますように。

・耳の不自由な方のための「手話訳聖書DVD」が一日も早く全巻完成され、用いられますように。

●日本宣教リサーチ

- ①教会インフォメーションサービスの働きを継承し、新たに発足した日本宣教リサーチの活動が順調に進められていくことができるように。
- ②日本宣教における「1%の壁を破る」ための方策や、日本の教会が直面している課題の研究等を通して、日本宣教の進展に少しでも寄与することができるように。
- ③日本宣教に従事されている教会や団体・個人の方との連携を、幅広く深めることができるように。

●ハーベスト・タイム・ミニストリーズ

- ・ハーベスト聖書塾が4月から東京(第18期)と熊本(第19期)で始まりました。合計約60名の受講生が与えられています。次世代のリーダー育成のためにお祈りください。
- ・伝道サイト「聖書入門.com」(<http://seishonyumon.com/>)のコンテンツが充実してきました。未信者の方々の救いに用いられますよう、お祈りください。

●パラビジョン

東京パッサ合唱団によるパッサ「ヨハネ受難曲」の日本語演奏のCD・DVD・ブルーレイが完成し、合唱団事務局から刊行されます。弊社は制作技術(映像・音声・製品化)を担当いたしました。日本語演奏の歌詞はヨハネの福音書そのものです。映像版には歌詞の字幕テロップがついています。教会音楽伝道のツールとして用いられますように。

●福音ネット伝道協力会

- ①インターネット配信伝道番組「この指とまれ」が、世界の多くの人々に聴かれるように。
- ②「この指ドラマ館」、聖書ドラマ「イエスに出会った人々」、アメリカPGM制作ノンフィクションドラマの日本語版「解き放たれた人生!」、朗読(聖書・名作)の4大コンテンツの毎月更新作業(録音・編集・アップロード)が守られるように。

●ブリッジス・フォー・ピース・ジャパン

BFPの新しいアジア支部が生まれることが長年切望されてきました。この切なる祈りが応えられ、この夏にもB.F.P.韓国が立ち上がろうとしています。韓国支部設立に立ち上がったのは、これまで、日本支部を通じてイスラエルのために惜しみなく捧げ、祈ってきた韓国人の若者のグループです。新しく立ち上がろうとするBFP韓国支部を覚えてお祈りいただけたら幸いです。

●ワンホープ(OneHope)

OneHopeが地域教会と伝道団体と協力し、宣教の働きを前進させる事が出来ますように。OneHopeが主のみ心に従い、愛がある、また大胆な伝道方法を求めていきますように。製作中の伝道冊子と教会調査プロジェクトが導かれ、用いられますように。OneHopeアジア太平洋地域ディレクターのシルバ・シーナの顔のベル麻痺が癒されますように。

伝道団体の情報誌

協力 81

FRONT ESSAY

「ワン・ヘルプ・トゥ・ユア・ハート」



伝道団体連絡協議会会長

姫井雅夫

(総動員伝道)



伝道団体連絡協議会

〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台2-1 OCC 614号室
Tel. 03-3291-5035
www.dendankyo.com

先日、伝道団体連絡協議会の総会を終えました。最近、伝団協に新しく加盟して下さった団体を紹介しましょう。

東京プレーヤーセンター、日本華人クリスチャンセンター、福音ネット伝道協力会、日本宣教リサーチ、ワンホープ・ジャパン、以上の5団体です。これらの団体について詳しくは追ってご紹介したいと思います。

詩篇12篇から、最近の動きを見て祈らねばと思わされていることをお分ちしたいと思います。

再臨が近付いているしるしでしょうか、イスラムの勢力は世界の各地で広がっています。自然界も荒れ狂っています。戦争の匂いが世界を覆っています。

1、ダビデの時代

1、2節をみるとダビデは「お救いください」と祈っています。なぜでしょうか。祈りの中にその時代の様子がうかがえます。現代も同様ではないでしょうか。聖徒は後を絶ち、誠実な人は消え去りました。人は互いにうそを話し、へつらいのくちびると二心で話します。日本基督教団が発表した表を見ると、まさに下降線です。聖徒は後を絶ち、誠実な人が消えています。

教勢は落ち、後を継ぐ青年たちが消えています。ダビデのように心を合わせて祈りましょう。

2、具体的な姿

4節に「われらはこの舌で勝つことが出来る。われらの唇はわれらのものだ」8節に「卑しい事が崇められている時には、悪者が至る所で横行します」詐欺行為は後を絶ちません。高齢者が多い現代は彼らが餌食になります。巧みにうそをつき、多額のお金を巻きあげます。政治家も新聞沙汰になっています。いわゆる二枚舌です。心の思いが口に出ます。

マタイ12章34節 選挙の公約はその場かぎりです。住民が心配している原発をつぎつぎと再稼働させようとしています。

3、主のことは

いじめられ、差別され、格差社会の被害者になっている人々に心を留められる主は、「立ち上がり、救いに入れよう」(5節)と言われます。

日本の現状を見ながら、ダビデのように祈りへと導かれます。今生かされているクリスチャンが使命を感じ、祈り、霊的に成長していかないと「後を絶ち、消えて行く」ことになります。クリスチャンがこの世の誘惑に負け、神から離れ、教会から消えています。

教会から送り出されている伝道団体のみなさん、目の前にしている危機をしっかりと見つめ、祈りましょう。主が立ち上がり、救いの御業をしてくださるまで祈り、宣教に励みましょう。信仰は思想ではなく、実践です。それぞれの団体に与えられている使命の実現のために、主に叫び、方策を示していただき、実践して行きましょう。

『協力』81号

発行日:2014年5月25日
発行所:伝道団体連絡協議会 郵便番号101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1 OCCビル 614号室
TEL.03-3291-5035 FAX.03-3291-5266 www.dendankyo.com info@dendankyo.com
発行者:姫井雅夫
印刷:新生宣教団(500部)

